

社員研修会

今年も社員研修会を実施しました。最初は盛岡市にある北日本採石興業さんを見学。現在、医大移転新築工事等の案内をしていただきました。

次に、石巻市にある丸伊石材工業さん。東日本大震災の復興に携わり、採石業は縁の下の力持ちであり、誇りのもてる仕事だと改めて自社の事業の意義を見直し、やりがいのある仕事だと広く知ってもらおう運動をしているそうです。両社に学ぶべき点が私達にはたくさんあり、とても有意義な研修会となり、感謝しております。

夜は牡鹿半島の民宿へ宿泊。結婚のお祝いと、誕生日を気持ちばかりですが皆で祝い、親睦を深めました。

② 丸伊石材工業(株)さんへ ③ 親睦を深める会



北上川を一望でき、気持ちの良い職場



先日入籍した小野君



阿部社長様 自ら会社説明をしてくれました。



38歳のお誕生日の田嶋君



たきさんのごちそう



場内にて全員で 記念撮影

1日目

①北日本採石興業(株)さんへ



ホコリまみれの採石屋さんのはずが... この綺麗さには驚かされた!



操作室

残念な雨で、観光はここだけでした

2日目

石ノ森漫画館を見学



石ノ森藤太郎さんの代表作がたくさん



仮面ライダー気分



～ 研修旅行 ～

今年も8月25日～26日と石巻方面へ研修旅行に社員と共にやってまいりました。

ここ3年ぐらいで若い社員も増え、バスの中では若手社員とベテラン社員がワイワイ賑やかで雰囲気変わったなあ～と感じながら・・・

毎年研修旅行の度に作るTシャツは、今年はポロシャツとなり背中には当社のキャラクター「福ちゃん」がプリントされており、社員と一体感を感じられて嬉しく思いました。

夜の懇親会では、若手の社員とも交流出来、もっともこのような機会をつくらなければならぬなあと思った次第です。年頭所スローガンを「元気あふれる会社にしよう!」と掲げスタートしましたが、まだ「あふれる」まではいきませんが、少しは元気ある会社になってきたかな・・・と実感が湧く研修旅行となりました。



牡鹿半島よりサプライズ

またまたインターシップ生がやってきた!

昨年からのインターンの受入企業として、東北地域インターシップ情報ポータルサイトにエントリーしています。今回、我が社を希望してくれたのは盛岡大学3年生、専門はドイツ文学(主にハプスブルク帝国の繁栄と衰退)について研究している榎 雄一君です。

なぜフクダに?と聞くと『砕石業という全く知らない業界を経験することで自らの視野を広げ、今後の就活に生かしたい』という、しっかりした学生さんでした。三日間という短い時間でしたが、担当した品質管理の工藤と、脱水ケーキ(石粉)の再利用方法について試験をし、報告書の作成をしたりと、熱心に仕事に打ち込む姿がみられました。当社の若手社員も自分の入社時を思い出すなど良い刺激になったようです。



只今 試験中



試験報告書作成中



原石ダンプ運転中

榎君よりフクダの感想をいただきました

一番に感じたのは社内の明るさであった。私にとって明るさは、仕事のし易さに直結するもので、就活目前の学生としてはとても気になる場所である。未知の領域での三日間は、不安と緊張でいっぱいであった。ところがフクダさんの明るい社内の空気は私を安心させるもので、来てよかったと考える理由の一つになった。学び感じたことがたくさんありました。



ありがとうございました。
いつか立派な社会人になった榎君に会いたいですね!



～ これまでの技術と これからの技術～

幕張メッセで開催された「建設・測量生産性向上展2018」に行ってきた。人間はこれまで多くの道具によって安全で快適な社会を作り、いろいろな価値を高めてきた。建設関連技術もこれまでは道具によって進化し、道具によって支えられてきた。砕石業でもライン作業のほとんどが機械化され、保全作業以外で人間が汗水たらすことは少なくなった。そんな技術の恩恵によって今の砕石業界があるのだろう。これからは物の技術もさることながら、最適を組み合わせる技術、新たな価値を創造する技術が必要となるであろう。そして何より技術を管理できる人材の育成が大事なのだと感じた。砕石業がやれることと、やるべきことはたくさんあり、伸びしろのある希望に満ちた業界だと感じさせられた展示会であった。



お祭りシーズンですね! 浄法寺も今月の14～16日です!
お天気といいなあ... 15日の夜7時よりは花火が上がるそうですので、是非観にきてください。